

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容	結 果			
外 観 試 験	加 圧 用 送 水 装 置	ポ ン プ	材 質	鋼板製・合成樹脂製			
			水 量	ℓ			
			呼 水 装 置	溢 水 用 排 水 管	管の呼び	A	
				呼 水 管	管の呼び	A	
				補 給 水 管	管の呼び	A	
				減 水 警 報 装 置	フロートスイッチ・電極		
		制 御 装 置	設 置 場 所				
			制 御 盤	————			
			予 備 品 等	————			
			接 地 工 事	種接地			
		圧 力 計・連 成 計	設 置 位 置	————			
			性 能	級			
		減 圧 措 置	有 ・ 無				
		起 動 装 置	直 接 操 作 部	起 動 用 圧 力 タ ン ク	第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器		
				タ ン ク の 容 量	ℓ		
					配 管 ・ バ ル ブ 類	管の呼び	A
			自 動 式 起 動 装 置	閉 鎖 型 ス プ リ ン ク ラ ー ヘ ッ ド	————		
				自 動 火 災 感 知 装 置	————		
			手 動 式 起 動 装 置	設 置 場 所 等	————		
				設 置 高 さ	床面からの高さ	m	
				構 造	————		
				表 示	————		
			流 水 検 知 装 置	————			
		高 架 水 槽 を 用 い る も の	構 造				
			内 容 積 ・ 落 差	m ³ m			
			配 管 ・ バ ル ブ 類	————			
			水 位 計	————			
圧 力 水 槽 を 用 い る も の	種 類 ・ 構 造	第 2 種 圧 力 容 器 ・ 高 圧 ガ ス 圧 力 容 器					
	内 容 積 ・ 有 効 圧 力	m ³ MPa					
	自 動 加 圧 装 置	有 ・ 無					
	配 管 ・ バ ル ブ 類	————					
	水 位 計 ・ 圧 力 計	————					
耐 震 措 置	有 ・ 無						

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果	
外	配管・バルブ類	設 置 状 況									
		機 器	配 管	_____							
			バ ル ブ 類	_____							
			吸 水 管	_____							
			フ ー ト 弁	_____							
		防 食 措 置		有 ・ 無							
	耐 震 措 置		有 ・ 無								
	電 源	常 用 電 源		V							
		非 常 電 源 の 種 類		専用受電・自家発電・蓄電池・燃料電池							
	観	放 射 区 域 又 は 防 護 区 域 の 数 及 び 設 定 状 況		階							
放 射 区 域 等 の 数											—
発 泡 方 式 (高発泡・低発泡)											
設 定 状 況											
試	泡放出口	設 置 方 法	配 置 等	_____							
			配 管 へ の 取 付	_____							
			取 付 方 向	_____							
	機 器	泡 へ ッ ド	_____								
		高発泡用泡放出口	_____								
験	制 御 弁		設 置 場 所 等	_____							
			設 置 高 さ	床面からの高さ							m
			構 造	_____							
			表 示	_____							
流 水 検 知 装 置 ・ 圧 力 検 知 装 置		設 置 場 所 等	_____								
		種 別 ・ 口 径	_____								
		減 圧 警 報	_____								
		構 造 ・ 性 能	_____								
一 斉 開 放 弁	起 動 操 作 部	設 置 場 所 等	_____								
		設 置 高 さ	床面からの高さ							m	
	作 動 試 験 装 置		_____								
	構 造 ・ 性 能		_____								

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果		
外 観 試 験	自動警報装置	音響警報装置	_____									
		火災表示装置	_____									
	防護区画の開口部 (高発泡に限る。)	開口部の措置		_____								
		自動閉鎖装置を設けない開口部		_____								
		開口部の構造										
	貯蔵槽等	貯蔵槽	設置場所									
			機器	消火剤の適合性	_____							
				貯蔵量								ℓ
				圧力計の指示								MPa
		混合装置	設置場所									
			混合方式									
		泡消火薬剤	種 別	たん白・界面活性剤・水成膜								
			性 能	希釈容量濃度							%	
		耐 震 措 置		_____								
		泡消火栓等	泡消火栓	泡消火栓の 設置個数	階							
	設置個数											
	設置場所			_____								
	周囲の状況・操作性			_____								
	開閉弁設置高さ			床面からの高さ							m	
	ホース接続口			_____								
泡消火栓箱	周囲の状況		_____									
	設置状況		_____									
	材 質 等		_____									
	表 示 灯		_____									
	表 示		_____									
ホース・ノズル	ホース(結合金具を含む。)		_____									
	ホース接続口		_____									
	ノズル		_____									
	結合状態		_____									
	収納状態		_____									

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容							結 果	
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 試 験 の も の	呼水装置 作動試験	減水警報装置作動状況		底面からの高さ				cm		
			自動給水装置作動状況		————						
			呼水槽からの水の補給状況		————						
		制御装置 試験	起動・停止操作時の状況等		————						
			電源切替時の運転状況		————						
		ポンプ 試験	ポンプの起動状況等		————						
			起動表示の点灯状況		————						
			起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力		設定圧力				MPa		
				作 動 圧 力				MPa			
		運 転 状 況		————							
		※締切り運転 時の状況	締切揚程						m		
			電 圧						V		
			電 流						A		
		※定格負荷運 転時の状況	定格揚程						m		
	電 圧						V				
	電 流						A				
	※ 水温上昇防止装置試験		逃し水量				l/min				
	※ ポンプ性能試験装置試験		表示値の差				l				
	高架水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況		————						
		静 水 圧 測 定		最下位	MPa	最上位	MPa				
	圧力水槽を 用いるもの	作動試験	給水装置作動状況		————						
自動加圧装置作動状況			————								
静 水 圧 測 定		最下位	MPa	最上位	MPa						
配 管 耐 圧 試 験			試験圧力				MPa				
手 動 式 起 動 装 置 試 験			————								
流 水 検 知 装 置 ・ 表 示 等			————								
総 合 試 験	泡放射試験 (低発泡に よるもの)	固 定 式	放 射 区 域								
			起 動 性能等	自動火災感知装置による起動							
				手動起動装置による起動							
			ヘッドの放射状況								
			放射圧力 (MPa)	最 高							
				最 低							
			希 釈 容 量 濃 度 (%)								
発 泡 倍 率 (倍)											

試 験 項 目			種 別・容 量 等 の 内 容								結 果	
総 合 試 験 備 考	泡放射試験 (低発泡によるもの)	移動式	25%還元時間(sec)									
			放射区域								—	
			放射状況									
			放射量の測定	放射圧力							MPa	MPa
				放射量							ℓ/min	ℓ/min
			希釈容量濃度							%	%	
			発泡倍率							倍	倍	
			25%還元時間							sec	sec	
	泡放射試験 (高発泡によるもの)		放出区域								—	
			起動性能等	自動火災感知装置による起動								
				手動起動装置による起動								
			自動閉鎖装置の作動状況									
			放射状況									
			放出停止措置による停止状況									
放射圧力の測定(MPa)												
非常電源切替試験		自家発電設備	—————									
		蓄電池設備	—————									
		燃料電池設備	—————									
備考	<p>備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。</p> <p>2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。</p> <p>3 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。</p> <p>4 結果の欄には、良否を記入すること。</p> <p>5 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。</p> <p>6 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。</p>											